

こいっくなう⑨ ～戸外活動の紹介～

植草学園大学・植草学園短期大学
子育て支援・教育実践センター

外遊び、いっしょ にしませんか😊

子育て支援・教育実践センター こいっくおぐ
では、キャンパス内にある【共生の森】や共生
の森の中にある【ビオトープ】に遊びに行くこと
ができます。

可愛らしい小さな【こいっく畑】もありますよ。⇒
お外遊びの場所を紹介しますね。



【植草共生の森】



整備され、歩道には木のチップが敷かれています。
歩きやすくなった道を親子でゆったりお散歩できます。

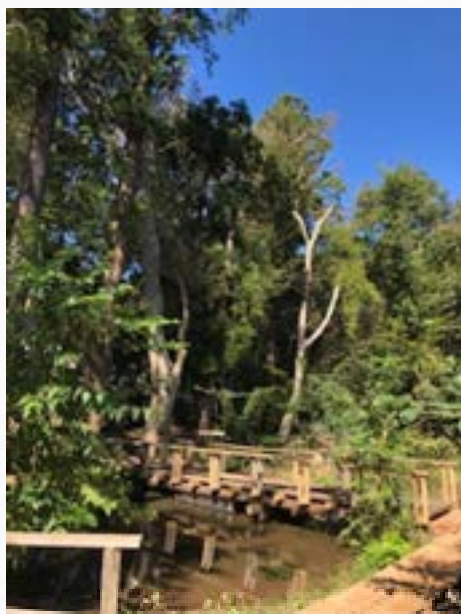
とても広いので、様々な植物を見つけられます。

なんと！棚田もあります。⇒



「全国学校・園庭ビオトープコンクール2021」において「日本生態系協会会長賞」を受賞しました！

共生の森の中にある【ビオトープ】



ビオトープの周り
は木の板で道が
できています。

トコトコ、コトコト、
普段の音とは違う
足音がします。



水の中をそっと覗く
とザリガニを発見！
この時はちょうどお
食事中でした。
(ミミズを食べていま
した。)見えるかな？

【こいっく畑】～2021秋～



体育館のとなりに、
ちょこんとある「こいっく畑」。

天気のいい日に親子で
お芋堀をしました。
子どもたちは、芋や土に触れ
遊んでいました。



苗植えは5月に
スタッフで行い
ました。

冬のこいっく畑は.....。



冬のこいっく畑は、
麦が根を張り、その
根が土を耕してくれ
ています。

寒さに負けず、根を
伸ばし、またお芋が
元気に育つよう頑
張ってくれています。



←これは、だれの足
跡でしょう？

植草学園大学・植
草学園短期大学の
キャンパス内には、
小さな生き物たちも
暮らしています。🐇

目が離せない子どもを追いかけるのは、大変なことです。その時期は、かわいい盛りでもあります。気が抜けない時が続くこともあります。保育士スタッフも一緒に戸外に行きます。ずっと子どもを追いかける目に、心に、ほんの少し気分転換の気持ちで、青空や少し遠くの木々を見てみてくださいね。

また、天候やその時期に応じて散策や畑での活動を行っています。季節によって変わる自然を感じてみるのもおもしろそうです。



目に見えないウイルスに不安や心配はありますが、目に見えるきれいなもの、ホッと
するものもたくさんあると思います。

戸外に出て、見つけられたらと思います。



フットサルコートでも
遊べます。

